



診断なら

2019 年新年号

— 目次 —

- ◆ 新年のご挨拶 1
- ◆ 平成 30 年度理論政策更新研修開催報告 2~3
- ◆ 活動報告
 - 奈良県立図書情報館「体験学習会&無料経営相談会」実施報告..... 4~5
 - 平成 30 年度地域創業促進支援事業
 - 「大和高田 2018 創業塾」開催報告 6
 - 大和高田商工会議所主催「魅力創造フェア」活動報告 7
 - 「114 (いいよ) ね!! 中小企業診断士」活動報告 8~9
- ◆ トピックス
 - 第 32 回診友会開催報告 10
 - コラム「経営と暮らしの羅針盤」～産経新聞朝刊・奈良版に掲載 11
- ◆ 各研究会活動状況 12~14
- ◆ 新入会員自己紹介コーナー 15~16
- ◆ 奈良県診断士会行事開催予定 17
- ◆ 編集後記 17

新年のご挨拶

一般社団法人
奈良県中小企業診断士会
会長 森 昭彦



新年、明けましておめでとうございます。奈良県中小企業診断士会です。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

日本漢字能力検定協会が決定した今年の漢字は「災」でした。本当に災害の多い年で大変な思いをされた方が多く、今年は平穏な一年になって欲しいと心から願うばかりです。

私は、企業の経営課題を表す昨年の一文字を考えてみました。昨年の一文字、私は「人」ではないかと思えます。様々な場面で話題に上がった「働き方改革」、「人材確保」、「事業承継」は、全て「人」に関する課題です。

「働き方改革」は、ワーク・ライフ・バランスから始まり、労働時間の短縮、同一労働同一賃金、多様な人材の活用といった形でテーマが広がっています。

「人材確保」は、商売の根幹を揺るがす人手不足にいかに対応するかが鍵になっており、高齢者・専業主婦・外国人材等の活用に視野が広がっています。

「事業承継」は、収益を上げている事業を、いかに未来につないでいくかが課題になっており、後継者確保や事業承継税制に関する支援施策につながっています。

これらの課題に対して、経済産業省・厚生労働省・農林水産省等の各官庁と地方公共団体が組んで支援施策を展開しており、中小企業診断士の活躍に期待して頂く声が、少しずつ多様な機関に広がっていることを実感しています。

さて、企業の経営課題を表す今年の一文字は、何になると思えますか？

私の考える候補は「金（かね）」です。

例えば、10月に予定されている消費税増税は、軽減税率やポイント還元等の複雑な仕組みと共に立ち上がることになりそうです。当会には、小さな小売店のキャッシュレス決済の推進支援等の役割が既に求められています。

更に、2020年の東京オリンピック／パラリンピックに向けて、「金（きん）メダル」の話題も増えていくでしょう。（ここまで言うと妄想かもしれませんが）金メダルを増やすために、我々の果たせる役割はないでしょうか？

社会の動向に網を張りながら、引き続きスキルアップと機会づくりに努めていきたいと思えます。

※昨年、当会の会員数が初めて100名を超えました。これを新たな原点として、更なる組織の成長と充実を目指します。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

平成 30 年度理論政策 更新研修開催報告



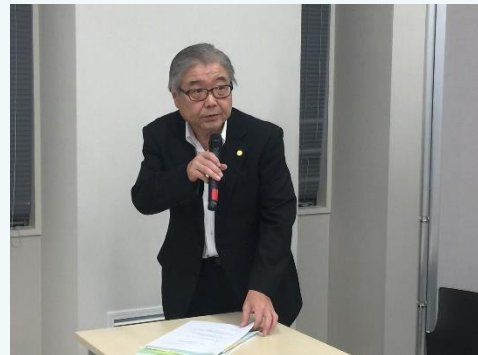
理事 岸 克行

一般社団法人奈良県中小企業診断士会主催の理論政策更新研修を、平成 30 年 9 月 8 日(土)に大和信用金庫八木支店ビル 3 階にて開催しました。

今回の更新研修の内容は以下の 3 講義実施し、講師は近畿経済産業局、知財の専門家である日本弁理士会、奈良県中小企業再生支援協議会の計 3 名から、中小企業経営支援策及びプロコンとして活躍されている得意テーマに沿った内容で、講義が展開されました。受講者数は昨年に続いて 100 名を超えました。アンケート結果は役に立ったとほとんどの受講者に評価され、それぞれの講座評価も非常に高い評価でした。



森会長の挨拶でスタート



総合司会の堀越副会長

第一講 中小企業・小規模事業者支援政策について

【講師】 近畿経済産業局 産業部 中小企業課
課長補佐 中村 隆氏

第一講では、近畿経済産業局 中村様より、「最近の中小企業・小規模事業者施策について」を施策立案された意図も交えて講義いただきました。



第二講 中小企業の知財戦略支援について

「農林水産物等に関する知的財産の保護」

【講師】 日本弁理士会 近畿支部 奈良地区会
副会長 小野 敦史氏

第二講では、知財の専門家である弁理士の小野氏より、農林水産物に関する知財保護について講義いただきました。日頃馴染みのない種苗法によって保護される分野と商標登録で保護される分野の違いなど、6次産業化を推進していく上で大変参考になりました。



第三講 中小企業の再生支援事業について

「再生支援協議会とプロコン診断士との連携状況」

【講師】 奈良県中小企業再生支援協議会
統括責任者補佐（兼専門相談員）
小田川 圭治氏

第三講では、中小企業診断士でもある奈良県再生支援協議会の小田川氏より、再生支援事業へ、もっとプロコンは関与すべきというメッセージと共に、協議会活動のご紹介と企業の再生支援について講義いただきました。



次年度も、多数の参加をお待ちしております。

活動報告

奈良県図書館 「体験学習会&無料経営相談会」



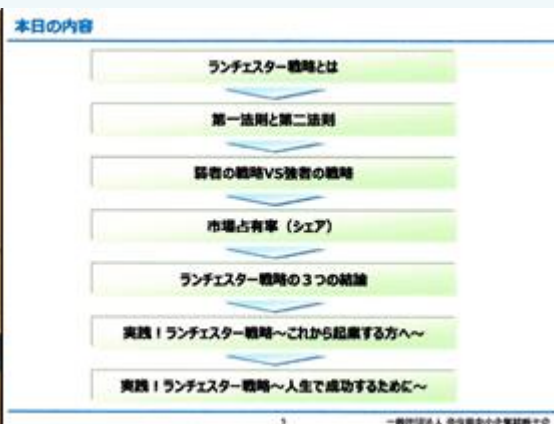
会員 深谷 繁

前回（2018年夏号）までの「診断なら」でご報告をいたしました通り、企業内診断士研究会では、2013年度より奈良県立図書館様との共催で、「中小企業診断士による体験学習会&無料経営相談会」を行っています。

初年度の2013年度は3回(3日)、2014年度は2回(2日)、2015年度から2017年度までは各6回(6日)実施しました。今年度(2018年度)も6回(6日)実施予定で、このうち第3回目までは前号でご報告をいたしました。

第4回目は11月11日(日)に行いました。体験学習会は5名の方が受講に来られました。この日は、梶純子氏が『弱くても勝てる！ランチェスター戦略入門』～起業を考えている方や企業経営をしている方はもちろん、社会人が人生のあらゆる競争局面で勝つための戦略の基礎を学ぼう～の題目で説明しました。受講者の皆様には、2つのグループで、「宇多田ヒカル」と「AKB48」の売り出しの戦略をランチェスター戦略にあてはめて考え、理解を深めて頂きました。

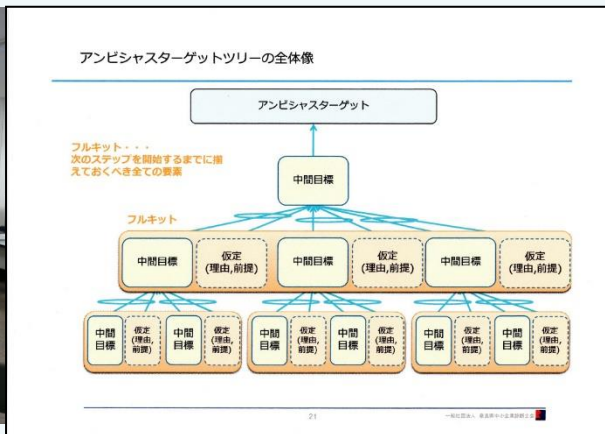
この日、経営相談会にはどなたもお越しになりませんでした。



第5回目は12月9日(日)に行いました。体験学習会は5名の方が受講に来られました。この日は、長雅規氏が『実践！ブレイクスルーシンキング』～「教育のためのTOC」の思考ツールを活用した、困難な目標を実現するためのアクションプランの作り方～の題目で説明しました。グループ討議では、「移住」をテーマに2つのグルー

プで、実現のための計画づくりを議論し、その内容をグループの代表が発表しました。

この日、経営相談会には2組(2名)の方がお越しになり、創業に関する相談等を受けました。



上記の2回には、企業内診断士研究会のメンバーである泉谷陽一氏、香川登志雄氏、梶純子氏、谷村幸治氏、長雅規氏、永山信男氏、水越義則氏と深谷繁の8名が従事しました。

今年度の第6回目は1月13日(日)を予定しています。また来年度(2019年度)につきましても、今年度と同様に全6回の開催を計画しています。詳細が決まりましたら、図書館様のホームページやチラシなどによる広報手段や、奈良県中小企業診断士のホームページなどでお知らせをする予定です。

以上

平成 30 年度地域創業促進支援事業

「大和高田 2018 創業塾」



理事 岸 克行

2015 年に奈良県中小企業診断士会主催の創業スクールを大和高田市内で開催したご縁から、翌年以降、大和高田商工会議所主催で、地域特性を生かした創業塾として開催することとなりました。3年続けての受注なので、マンネリに陥ることなく、いかに創業をこころざされている方にお役に立つ新機軸を打ち出すかに苦心いたしました。

今年度は、講師から受講生への一方通行の講義とならないように受講生と講師を SNS で繋ぎ、講座時間以外でも気軽に講師に質問・相談できる体制をとりました。

大和高田2018 本気の創業塾
受講者募集

あなたの「本気」に添える創業塾です。

開催日程 全5回 9/15・22・29、10/6・27 9:00-12:00 いずれも土曜日

受講料 5,000円 (行旅) 創業予定者、創業を考えている人(第二期、第三期も考慮される) (申込締切日) 2018年9/10

※本講座の受講は、大和高田市創業塾制度への申込みを要する場合があります。

創業支援経験豊富な中小企業診断士が実践的な内容で直接指導します。希望者には中小企業診断士への個別相談が無料可能です。

※各自費用専門家を活用し、自由に申し込めます。

※本講座の受講は、大和高田市創業塾制度への申込みを要する場合があります。

SNSで講師とつながり、あなたの創業計画のために講座をフルに活用してください。

創業塾の申込み方法などについては
大和高田 創業塾 TEL.0745-22-2201
大和高田市創業支援制度については
大和高田市 TEL.0745-22-1101

主催：大和高田商工会議所 共催：東洋経済総合

大和高田 本気の創業塾 2018 カリキュラム ※受講証明書は1回~4回までの受講された方に発行いたします。

第1回	9/15 9:00-12:00	事業計画とビジネスモデル	森 昭彦 講師 中小企業診断士 岸 克行 講師 中小企業診断士
第2回	9/22 9:00-12:00	資源活用(人材育成・設備・技術)	津田 一郎 講師 中小企業診断士 岸 克行 講師 中小企業診断士
第3回	9/29 9:00-12:00	販路開拓・マーケティング	中島 篤 講師 中小企業診断士 岸 克行 講師 中小企業診断士
第4回	10/6 9:00-12:00	財務会計・事業化計画	保延 篤 講師 中小企業診断士 税理士 岸 克行 講師 中小企業診断士
第5回	10/27 9:00-12:00	事業性評価と発表会	岸 克行 講師 中小企業診断士 鈴置 和行 講師 中小企業診断士

講師 プロフィール 専門家派遣制度を活用して、講師の訪問相談も活用してください。

森 昭彦 (もりあきよ) 中小企業診断士
創業塾講師
創業塾講師

津田 一郎 (ついでいちろう) 中小企業診断士
創業塾講師
創業塾講師

中島 篤 (なかしまあつ) 中小企業診断士
創業塾講師
創業塾講師

保延 篤 (ひろのぶ) 中小企業診断士
創業塾講師
創業塾講師

岸 克行 (かしのりゆき) 中小企業診断士
創業塾講師
創業塾講師

↑ カリキュラムと講師陣

また大和高田商工会議所では、当会と連携した専門家派遣があり、創業塾用に通常の専門家派遣制度とは別に、創業者用の枠もご用意いただきました。

これで、講義受講からSNSでの意見交換、専門家派遣という一連の流れで、受講生の事業計画書作成を支援することをきめ細かくサポートできる創業塾の内容になり、他の創業塾に比べて、より実践的な内容に仕上がりました。

地元金融機関は、創業融資のPRだけでなく、最終回の参加者の事業発表に際して真摯なアドバイスも頂き、その姿勢に感銘を受けました。

講師陣や個別派遣は森会長、津田会員、中島会員、保延理事、鈴置会員と私を含めてマーケティング研究会のメンバーが中心となり担当いたしました。

次年度の受注に向けて、受講生本位の一貫性のある充実した内容の講座になることと、受講者数の増加に向けての計画提案を行っていきたくと考えております。

大和高田商工会議所主催 「魅力創造フェア」活動報告



理事 岸 克行

本事業は、大和高田及び周辺地域の地場産業、ものづくり企業の活性化に向けて、前身の「くらし産業メッセ」含めると10年以上継続されている事業です。10年も経過するとおのずとマンネリ化の傾向が否めず、新しい企画が求められていました。

《企業発表：ブース前プレゼン》

昨年度から出展企業によるショートプレゼンテーションを順番に自社ブース前で展開し、参加者が巡回してプレゼンを聴いていくという、従来にない方法を試みました。昨年度のアンケート分析から、3分間で出展内容を伝えるには、詳細な説明より、社会性を持った企画の背景や商品に対する想いを熱く語る事が重要だと解ったので、事前説明会ではその旨を伝えました。



11月8日の当日は、創業塾からの参加1名を加え、13社が意欲的な発表を行い、終了後の懇親会で名刺交換や意見交換など活発な交流がはかれました。

また今年度は、奈良学園大学の学生が企業研究の一環として、企業発表の聴衆として参加し、アンケートにも答えてくれました。

《お弁当グランプリ》

「地産地消と食育を育みつつ、毎日学校に持ってくるお弁当をイメージして作ったよ」をテーマとして第4回「お弁当グランプリ」の開催・運営をいたしました。本企画を通じて地元高校生が大和高田特産野菜に親しみを持ってもらうことが目的で、毎年高校生ならではの新しいレシピが生まれています。参加校は、大和高田市立商業高校と高田文化高校の2校で、いずれも担当の先生方の熱心な指導の下、行内予選を勝ち抜いた6チームで優勝を争いました。

また前年の最優秀作品は、市内の事業者様が商品化し当日販売しており、即完売状態となりました。

今年度最優秀賞



「114 (いいよ) ね!! 中小企業診断士」 活動報告



理事 保延 薦

地域のラジオ出演し、活動報告することによって、潜在顧客を広げる

今年も、以下の内容で診断士の日にはラジオの生放送を行いました。ガラス窓を挟んで通行している観光客に見られながら、楽しく放送しました。内容は、診断士とは、当診断士会の活動、出演して頂いた各診断士の活動、もうひとつの顔として、各会員が診断士としての活動以外で活躍していること等の話をしました。来年度も行う予定ですので、ご興味がある方が是非ご連絡ください。

開催日時：11月4日（日）9時～10時（再放送 21時～22時）

場所：ならどっと FM（奈良市餅飯殿町5奈良もちいどのビル1階スタジオ）不特定多数のラジオリスナーに対して、以下の内容の放送を行い、中小企業診断士の認知度向上、地位向上等を図りました。

また、放送内容の録音CDを作成し、関係機関、関係行事時に配布し、広くアピールしました。

（1）担当理事（保延）より、中小企業診断士とはどんな資格なのか、どんな役割を果たしているか、についてイントロとして説明しました。

（2）奈良県中小企業診断士会所属の3名（徳南会員、中村会員、上野会員）の診断士より、実際の活動内容、仕事以外で自分が行っていることについて説明しました。企業内診断士や独立診断士等立場が異なる立場から、今まで行ってきた診断士としての業務、中小企業にとっての診断士活動の重要性、喜びを感じたこと等を話してもらいました。

また、仕事以外として徳南会員からは奈良ソムリエとしての活動等について、中村会員からはならまち糞虫館の主宰活動について、上野会員からはイベント制作のボランティア活動等について、メンバーの趣味人としての奥行きを知ってもらいました。

（3）奈良県中小企業診断士会の活動について

奈良県中小企業診断士会の現在の活動内容、今後の組織としての取組みについて説明しました。



ならどっと FM スタジオにて、左より、保延理事、中村会員、徳南会員、上野会員

トピックス

第 32 回診友会開催報告

診友会幹事 原田 高峰

16年間続いてきている「診友会コンペ」

奈良県中小企業診断士会の年2回春・秋の恒例行事であります秋の「診友会ゴルフコンペ」は今回で32回目となり16年続いてきました。今回は10月23日(火)に広々としたフェアウエーの大和高原カントリークラブでの開催となり、11名の参加予定でしたがお二人が仕事の都合で参加できなくなり3組9名で楽しい戦いを繰り広げました。今年は新たに1名の方が初参加していただき嬉しいことに年々参加者が増えてきています。広々としたフェアウエーに豪快に打ち下ろせるホールが多くあり気持ちよくプレーできるのがこのコースの特徴です。ですから思わぬ良いスコアが出る場合もあり、楽しいゴルフのできるということではナンバーワンのゴルフ場です。今回も全員健闘されて参加者平均スコアは今回もグロス102でネット79という平均年齢X歳の割にはすごく優秀な成績でした。栄えある優勝は椿本和男先生がグロス85でネット73.5と素晴らしい成績で獲得されました、2位にはネット73.6で分部昇先生が入賞されました。このコースの良さは自然豊かさと平日であれば価格もリーズナブルことです。今回はプレー費7,200円会費2,000円と秋のゴルフシーズンとしてはコストパフォーマンスの良い価格でした。その上2人乗りカートを採用していますので4名1組の場合2カートでお天気が良ければコース乗り入れも出来ます、また2バッグ・3バッグの割増料金もなく、緊急の場合のキャンセル料も平日の場合、前日までにすれば無料になることで幹事としてはありがたいコースとなっています。また、回を追うごとに参加者も増加してありがたいと思っています。企業内診断士の方も有休を活用して是非ご参加ください。

次回春のコンペは平成31年4月23日(火)を予定しています。2月月初頃に正式案内いたしますので是非多くの方のご参加をお待ちしています。初参加の方はWペリア方式でハンディを算出します。



コラム「経営と暮らしの羅針盤」
～産経新聞朝刊・奈良版に掲載



会員 竹下 富彦

現在、産経新聞朝刊に月2回、コラム「経営と暮らしの羅針盤」が奈良県中小企業診断士会の名前で掲載されています。これについて簡単に報告いたします。

○ 掲載の経緯

平成29年度当士会の調査・研究事業として、「経営者の想いが事業をイノベーションする」を報告書として作成し、5つの新聞社奈良支局に持参、事業の内容等を説明しました。そのなかで、産経新聞の当時の支局長であった野瀬氏が大変関心を持たれ、この内容が即取材となり、また「コラムを書いて欲しい」と依頼がありました。後日、森会長と訪問し、掲載の内容等を打ち合わせた次第です。野瀬氏が急に移動という事態もありましたが、後任の山田氏に当件を引き継ぎ、平成30年10月16日に初回が掲載され、連載がスタートしました。

○ 掲載の目的

コラム掲載の目的は大きく2つあります。

ひとつは、診断士の存在と活動を多くの方々に知っていただくことです。実は野瀬氏自身が診断士の名称をご存知でしたが、何をしているのかは全く知らなかったのです。まだまだ診断士の認知度が低いのが実情です。

もうひとつは、コラムを読まれることで診断士を身近な存在として知り、仕事のパートナーとしていただくことです。

○ 掲載の内容

産経新聞社からは、読者は社会人、学生、主婦、高齢者と多様なため、「わかりやすく」と言われています。初回から3回までは、森会長に診断士の役割について執筆していただきました。以後は診断士の実際の活動などを紹介しながら、皆様に役立つ知識・情報などを提供していくつもりです。

各研究会活動状況

研究会名	会員数	開催頻度	主な活動内容	入会申し込み先
企業内診断士研究会	14名	今年度は図書情報館で6日開催	実務ポイントの獲得とメンバーのスキルアップを目的とした活動を行っている。2013年度より、奈良県立図書情報館において「体験セミナー&無料経営相談会」を開催。	深谷 繁 fukaya@kcn.ne.jp
【代表者：深谷会員】				
ウェブサイト活用研究会	テーマ別幹事を募集中	3月末までにテーマ毎の幹事役を募集し、運営を検討、4月からテーマ別研究会として活動する。	いまや、中小企業の情報システムはクラウド上で稼働することが常識となっている。その入口はすべてウェブサイトである。この研究会はクラウド上で業務システムを稼働するための代表的なプラットフォームであるアマゾンのAWS、MSのAzureについて理解を深め、日常業務をウェブサイトで運用する可能性について研究する。	渡辺武久 fwkz5706@nifty.com
【代表者：渡辺武久理事】				
ITコーディネータツール活用研究会	テーマ別幹事を募集中	3月末までにテーマを選択し、テーマ別に研究会として活動する	ITコーディネータは中小企業のIT経営を支援するプロとして評価が高まりつつある。支援のためのツールも充実している。中小企業診断士がITCのツールを活用すれば、支援の幅をさらに拡大できる。診断士とITC双方の資格を持つ会員をメンバーとし、診断士によるITCツールの活用を促進することを目的とする。	渡辺武久 fwkz5706@nifty.com
【代表者：渡辺武久理事】				

次世代経営者育成塾			<p>当研究会はリーダー竹下会員、担当理事原田で現在5名のメンバーで昨年も活動し、月一の定例会はすべて実施いたしました。日時は特には決めていませんが多くは第4週のメンバーの都合の合う日の18時30分から診断士会の事務所をお借りしてミーティングを行っています。今期の活動も商工会連合会や県庁、地域支援センターなどのほか機械工業組合やプラスチック成型組合などなどに竹下リーダーを中心に訪問営業をしています。昨年も竹下会員の努力で奈良中央信用金庫様のセミナー2テーマを受注することが出来ましたし、奈良工業高等専門学校様と奈良県中小企業診断士会との連携協定にも貢献出来ました。</p> <p>昨年より「事業承継」に国全体の焦点が当たり行政等の施策も事業承継中心になってきています。わが育成塾も次世代経営者育成と事業承継に取り組んでまいります。</p> <p>「次世代経営者」つまり事業の承継をする人は何を身に付けていかなければならないか突き詰めていきながら今後も粘り強く活動を続けていきたいと思っております。</p>	<p style="text-align: right;">原田高峰 ma83rh26@kcn.jp</p>
【代表者：原田理事】	7名	月1回		

奈良マーケティング研究会			<p>「診断士のマーケティング」を目的とし、診断士の存在感アップと案件開拓に向けた試みを実践しています。現在のテーマは、奈良県の医薬品受託業界の「近未来マーケティング」と「AIのビジネス化」です。</p>	<p>中島 篤 nakajima@lewes-group.com</p>
【代表中島篤会員】	7名	月1回		
奈良活性化研究会			<p>今年度は夏号で報告した活動後、9月に徳南毅一会員に「春日大社と春日山原始林」、12月に田中俊男会員に「診断士も知っておくべき事業承継税制と相続税について」という議題で研究会を開催し、多くの皆様にご参加頂きました。また、その後の懇親会でも楽しく情報交換をしました。今後も皆様の役に立つよう研究会を続けて参ります。</p>	<p>保延 薦 honobe@tkcnf.or.jp</p>
【代表者：保延理事】	約80名	2か月に1回		

新入会員自己紹介コーナー

◆ 2018年8月以降、新たに入会された方からお寄せいただいた自己紹介のコーナーです。

2019年1月1日時点での会員数は104名となっています。

ふりがな	かとうしんすけ	
名前	加藤慎祐	
連絡先	Tel.	090-8375-9129
	Fax	0742-90-1028
	E-mail	MLD11291@nifty.com
勤務先	加藤中小企業診断士事務所	
登録年度	平成26年	
転入・重複の支部名	大阪府中小企業診断協会、 兵庫県中小企業診断士協会	
	天理生まれの天理育ちです。電機メーカーに21年勤務した後、独立しました。現在は製造業を中心とした事業計画策定、現場改善、社員研修などに携わっております。どうぞよろしく願いいたします。	
趣味	読書、映画鑑賞（いずれもジャンルを問わず）	

ふりがな	かわもと としお	
名前	川本 俊男	
連絡先	Tel.	090-5643-8361
	Fax	0743-55-0973
	E-mail	t.kawamoto@kcn.jp
勤務先	川本経営研究所	
登録年度	平成7年	
	大手電機会社（事業部長、執行役員）で大阪、東京勤務。退職を機に地元貢献したく開業。得意分野は経営管理、人材教育、ソフト（商品開発、品質管理、PM、システム開発・導入等）、事業再建指導 等。会社時代の人脈も有効に活用し幅広いテーマで貢献したい。	
趣味	ゴルフ、ロードバイク、（大型バイクハーレー）	

ふりがな	きのした みつひろ	
名前	木下 充啓	
連絡先	Tel.	090-8576-2296
	Fax	
	E-mail	mitsuhiro.kinoshita@cure.ocn.ne.jp
勤務先	木下中小企業診断士事務所	
登録年度	平成29年	
転入・重複の支部名	大阪府中小企業診断協会 大阪中小企業診断士会	
抱負・自己PRなど	中小企業診断士として独立して1年が経過しました。生まれ育った奈良に中小企業の活性化という形で貢献できればと考えています。皆さま、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。	
趣味	溪流釣り、ゴルフ	

ふりがな	まつもと みつまさ	
名前	松本 光正	
連絡先	Tel.	090-2046-7188
	Fax	0743-20-6901
	E-mail	songben0103@gmail.com
勤務先	松本光正社労士・行政書士事務所	
登録年度	平成30年	
	私は2年前に社労士・行政書士として独立し、「外国人雇用」を専門に業務を行ってきました。日本もいよいよ「外国人の本格受入れ時代」を迎えます。診断士として企業様と最適な受入れ体制を築いて参る所存です。	
特技	外国語（中国語・英語）	
趣味	ボクシング観戦	

奈良県診断士会行事開催予定

- ◆ 平成 31 年度「新春互礼会」 2月08日（金）
- ◆ 奈良県図書情報館
体験学習会&無料経営相談会 1月13日（日）
- ◆ 第27回 診友会 4月23日（火）

編集後記

- ▽ 会報「診断なら」2019年新年号をお届けします。
原稿をお寄せいただいた皆さまに改めて御礼申し上げます。
- ▽ 毎日寒い日が続きます。風邪など召されぬよう、どうぞご自愛ください。
- ▽ 「診断なら」では、会員の皆さまの寄稿も積極的に紹介していきたいと考えています。
エッセイや時事論考など、随時お寄せいただければ幸甚です。 【米田】

平成最後の初日の出 空から富士山越しに ANAフライト



出所：毎日新聞2019年1月1日 08時42分(最終更新 1月1日 08時45分)

〒630 - 8217
奈良市橋本町 3-1
きらっ都・奈良 3階 302 号
Tel : 0742-20-6688
Fax : 0742-20-6788
e-mail : jsmeca27@m3.kcn.ne.jp

一般社団法人
奈良県中小企業診断士会
<http://www.nara-shindanshi.jp/>